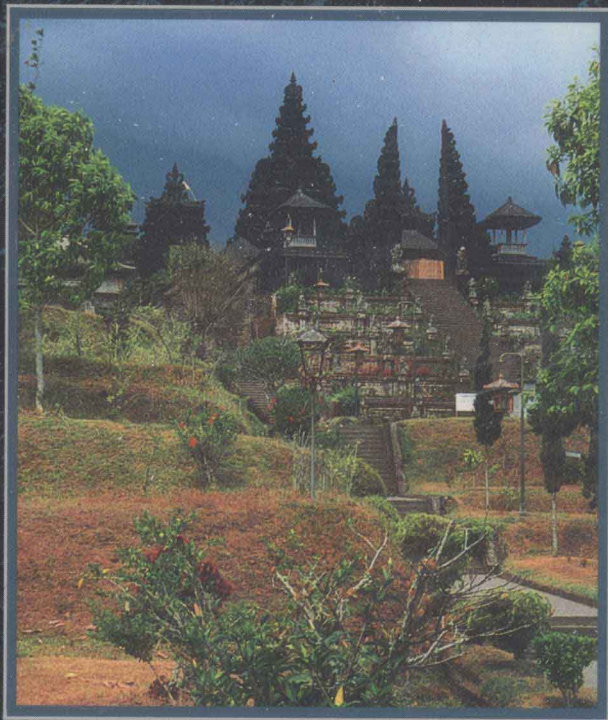


地球のエネルギースポットを訪ねて

バリ島ものがたり

地球の過去・現在・未来



助安由吉著



地球のエネルギースポットを訪ねて

バリ島ものがたり

1992年5月20日 初版一刷

著 者 助安 由吉

編 集 小森谷 泰
木村 良子

発行所 株式会社 エイト社

〒154 東京都世田谷区太子堂3-27-6

電話 (03) 3419-4888

振替 東京1-78275

©1989 by Y.SUKEYASU

乱丁、落丁は当社にてお取り替え致します。

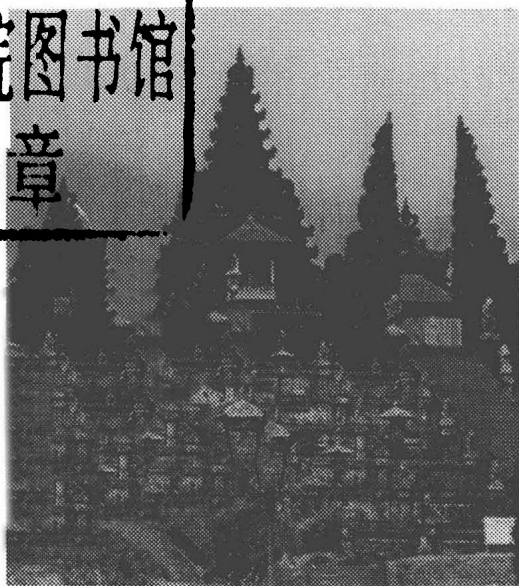
ISBN4-87164-226-7 C0014

地球のエネルギースポットを訪ねて

バリ島ものがたり

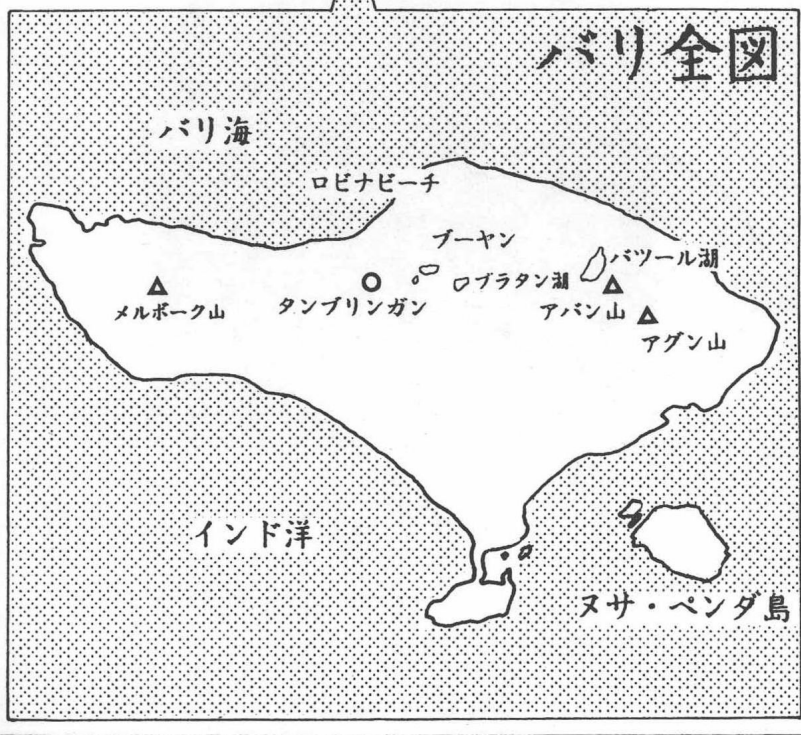
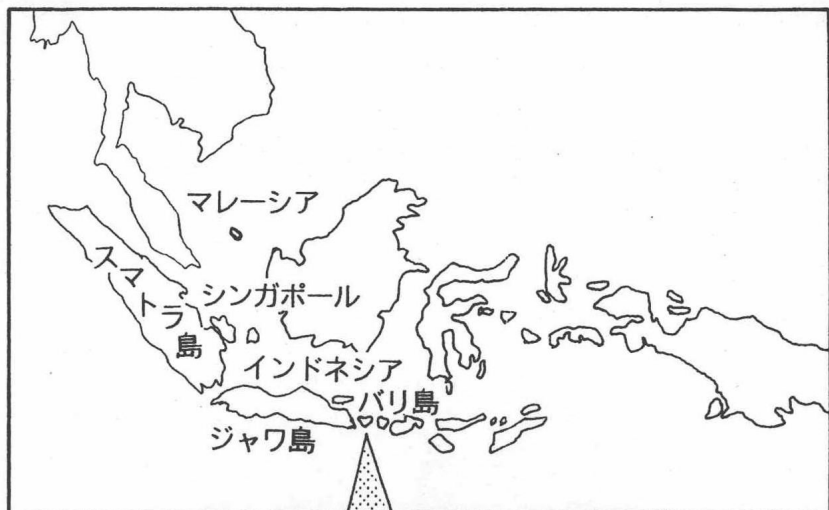
地球の過去・現在・未来

工業学院図書館
藏书章



助安由吉 著

エイト社



「バリ島ものがたり」について

「バリ島ものがたり」について

一九九一年四月から七月までの三ヶ月の間、イタリアとインド、そしてドイツに行ってきました。そこで心にひびいたものを本にまとめ、お釈迦さまの足跡を訪ねた際できた本が「希望への道」、フランチェスコの足跡からは「アッシジの太陽」、ドイツの酸性雨の森を訪ねては「ああシュバルツバルド」を出版いたしました。さてこの次はどこかと自分の心の中に問うのですがなかなか行く場所が決まりません。その間、急に鹿児島県の屋久島にエコロジー関係で活躍している星川淳さんという方がいらっしゃいますので、そこを訪ねたのです。そのあと樹齢七二〇〇年の縄文杉に会いた

くなり、往復十一時間一人で歩いて感動の出会いをしてきました。さて今度は何処へ……。

思いはまづ、熱帯雨林の伐採で有名なマレーシアのサラワクへ走りました。が、現地でいろいろと手を尽くした結果、国内状態で入国できないことが判かり、バリ島行きが決まりました。私の友人、千坂さんに航空券と現地ガイドの手配をしていただき、バリ島入りをしたのです。一五、六年前に一度訪れただけのバリ島です。何となくバリ島はエネルギーの高い島であることだけは知っていましたので、特にそのあたりをよく調べてみたいとの思いがあり、バリ島の再訪となった訳です。

そのかいあって、たつぷりと心身にエネルギーを吸収することができました。バリ島を十日間にわたって私なりの取材をしたのですが、いつものようにその土地のエネルギーに触れるとひらめきが来ます。今回もそのひ

「バリ島ものがたり」について

らめきの中で「バリ島ものがたり」という長文の詩が書けたのです。書き終えたあと読み返してみても事の重大性がひしひしと伝わってきます。そして私がこの詩を書くためにバリ島に来たことを実感したのです。

読者の方々もこの詩を読んで、受け入れる方もいらっしゃると思います。また反発をされる方もいらっしゃると思いますが、どちらでも、その人の心の中の理解度によって決めればよいと思います。

とに角、この詩に書かれていることは、これからの地球の危機についてびっくりするようなことが書いてあります。まずは読んで頂き、地球人の一人として今後どうしたらよいかをご自分の中で解答を見つけ出して頂きたいと願っています。

私はこのバリ島に再度来て、バリ島が地球のエネルギースポットの聖域であることを知りました。気になっていたことのひとつが解決いたしましたし

た。それと各地を廻ってみて観光開発はこれ以上増やさないで頂きたいとの思いがひとしおです。

地球のエネルギースポットを大切にするのが、地球上に生をうけている人々の共通の責任だと思っております。

(一九九一・一〇・二三、バリビーチにて)

著者

(本書は再生紙を使用しています)

目次

目次

「バリ島ものがたり」について	3
バリ島物語り	12
バリ島をたずねて	54
神秘的な湖	64
たったひとつの想念	70
大ピラミッドの秘密	76
頂上石	84
二つのバランス	92
意識	98

エネルギー体	102
やすらぎの一齣 こま	108
段々田んぼ	112
円満	116
平和の島	120
ブラタン湖	126
誰かさんの声	130
平和と混乱	133
神々の島	136
愛を育てる	140
バリ島の自然	143
バリ島の踊り	148

目 次

さらばバリ島……………	151
バリ島よ永遠に……………	158
七つの聖域と問題点……………	162
その一・富士山……………	164
その二・ホピインディアン居留地……………	168
その三・大ピラミッド周辺……………	174
その四・ヒマラヤ周辺……………	176
その五・屋久島……………	178
その六・バリ島……………	182
その七・マウイ島……………	185
地球上の七つのエネルギースポット……………	188
地球は神からの預かり物……………	200



パロンドンス



ベサキ寺院

バリ島物語り

地球上に

初めて文明が栄えたのは

今から約五万年前のことだ

それまでは

文明と言われる程のものではなかった

今は太平洋の底に

沈んでいるムー大陸文明のことである

バリ島物語り

人類の文明が栄えたのは

この大陸に住む人々の力によってである

当時は純粋な人々ばかりであった

神を敬い

神によって生かされていることに

心から感謝していた

周囲にあるものすべてを

神の化身とみていた

自分も他人も

すべて神の化身であった

よって神はひとつしかなかった

あえて宗教と言うとすれば
たったひとつの宗教であった

争い合うことはなかった

すべては神によって生じ

神によって滅した

すべての人々が

永遠の生命を知っていた

死を悲しんだりはしなかった

肉体が亡びても

生命には変わりはなく

次元を超えた世界に入って

同じく生きていけることを知っていた

地上生命も長く

二百才 三百才はもちろん

五百才以上の人もいた

このムー大陸には

いろいろな人種がいたが

人種間の調和は

見事にとれていた

すべての人種は

同じ神の源から発生し